



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 中 谷 佳 正
幹 事 浅 井 晃 会 報 委 員 長 宮 田 正 人



ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

臨時増刊 Vol.2

2020-4-10

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
https://osakajonan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェイトンホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

新型コロナウイルス 感染拡大防止のためお願い

国際ロータリー第2660地区ガバナー 四宮孝郎氏
地区危機管理委員長 片山 勉氏

平素は地区運営にご理解を頂き、ありがとうございます。
皆様におかれましては、新型コロナウイルスへの対応で
クラブ運営を含めご心労が多いことと存じます。

新型コロナウイルスの感染拡大について連日、政府による要請(入国と出国制限)や自治体による呼びかけ(不急の外出制限や食事・会合の自粛)が報道されています。

今は感染爆発の重大局面であり、私たちの身近に感染者が出てもおかしくない状況です。決して「自分は無敵である」との意識は持てないでしょう。ロータリークラブは世界で1、2を誇る規模の奉仕団体であり、社会的責任は重く、我々の奉仕活動が地域社会へ及ぼす影響は大きなものです。

現在、地区としては下記の対策をとっています。

- ・地区で預かっている留学生の母国への帰国
- ・行事、セミナーの録画・WEB開催による発信
- ・事務局のテレワーク導入
- ・必要な会議・会合は三密(密室・密集・密着)の条件を解決できる環境で実施する。
(ガバナー事務所大会議室は15名以内での利用に制限)
- ・会場の確保が難しい場合は15名以下に分散して開催する。
- ・会議時間は2時間以内とする。
- ・懇親会は禁止
- ・マスク着用、消毒液の常設、手洗いの慣行

クラブ運営におかれましても、クラブ会長の各クラブの事情に合った勇気ある決断を願っています。また不運なことに会員が感染されましたら、感染拡大につながらない対応をお願いします。感染情報につきましては、地区ガバナーにご一報願います。

一日も早く感染拡大に歯止めがかかり、活動を再開できる環境になりますことを心から願っております。

◆ 会長の時間 ◆

新型コロナウイルスの感染者数が東京・大阪だけでなく全国的に増え、感染終息の兆しは見えていません。そして感染拡大に備えて緊急事態宣言が遂に発令されることとなりました。自分自身もそうですが、もしも家族が、従業員が感染したらと想像すると、その影響は多大なものとなると思われます。例会は3月、4月は休会となりましたが、状況がどんどん変化中、先の見通しを中々立てることができません。会員皆様におかれましては体調には十分注意をし、感染に気を付けて頂きますようお願い致します。

以下、サンケイ新聞のコラム(4/3)から一部を紹介させていただきます。

『関西スポーツ界からもコロナ感染者が相次いでいる。大人数で会食していた阪神タイガースの事例には酌量の余地はないがサッカーJリーグの酒井高德選手のコメントには考えさせられた。「自分もプロフェッショナルという精神を掲げ仕事をしていることを自覚し、人数の多い場所にはいかない、消毒や手洗いをするなど気を使って生活していました。しかし、それでも、このようなことになり、大変情けなく思っています」そう心情を吐露した酒井選手は「自分から発信できることは、コロナウイルスは、本当にどこに潜んでいるかわからないということです」と警鐘を鳴らした。結果には必ず原因があるというものだが、それが分からない。コロナ禍にはそんな恐怖がある。だからといって予防策を無駄と思っはいけない。酒井選手の言葉は「いくら注意しても、しすぎることはない」と正しく受け止めるべきだ。以上コラムより引用

まだまだ厳しい日々が続きそうですが、この緊急事態を皆の協力のもと乗り越え、一日も早く事態が終息することを願っています。先にも書きましたが、皆様には十分注意してお過ごし頂き、元気に笑顔でお会いしたいと思います。

◆ 国際奉仕委員会 ◆

濱田由弘委員長

活動としては2019年11月24日に姉妹クラブ豊原北区RCより依頼がありWCS国際奉仕の為、台湾技術高校の低所得家庭優秀学生奨学金として、日本円で約15万円の寄付を行いました。

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

2021年には姉妹クラブ豊原北区RCが35周年なので次年度国際奉仕委員長には重要な旨、引継ぎを行います。

◆ IT 推進委員会 ◆

濱田由弘委員長

活動としては2019年7月26日に、タブレット講習会を例会後に行いました。

2019年8月9日卓話「My ROTARYとRIが目指す方向」と題して地区から講師をお招きし卓話を行いました。

下期についてはあと1回講習会を開く予定にしておりますが、現在コロナの影響もあり例会開催自体が不透明なので出来るかどうか解りません。会員の方々にITの理解を推奨して行くように努力していく所存です。

◆ 職業奉仕委員会 ◆

井上裕貴委員長

職業奉仕委員会は今年度の事業は事業計画書通りに進めてきました。昨年11月15日に神戸 村野工業高校と(株)熊野工作所様の工場見学に10名の参加を得ました。1月17日は職業奉仕月間に地区から山崎委員長をお招きして卓話と引き続きフォーラムを実施、18名の参加を得ました。現況報告です。

◆ ライラ実行委員会 ◆

梅崎道夫委員長

今年の5月2日(土)から4日(月)まで、大阪府青少年海洋センターで開催を予定していましたが「春のライラ」は、コロナウイルスの影響もあり、四宮ガバナーの判断で中止が決定されました。

「人生100年時代 ～君はどう生きるか～」をテーマに、ホストクラブとして準備を進めておりました私たちにとって誠に残念なことではありますが、現在の状況では、中止もやむを得ないと認識しております。

ライラ実行委員会の発足の時から、会員の皆様には様々なご協力を賜りましたことを、心から感謝申し上げます。将来、私たちのクラブで「ライラセミナー」をホストする機会が必ず来ると思います。その節は、会員の皆様がごぞって実行委員会に積極的に関わって頂き「ライラセミナー」を成功に導いて頂くことをお願い申し上げます。

◆ R財団・米山奨学委員会 ◆

山口 寛委員長

日頃は当クラブの運営に格別のご協力を頂き有難うございます。またR財団・米山奨学事業に関しましても深いご理解、ご支援を賜り改めて深謝申し上げます。

今年度も早、余すところ3ヶ月足らずに迫っておりますが、ご存知の如く新型コロナウイルス感染拡大予防対策として我がクラブも現在残念なことですが、例会の休会を余儀なくされています。当委員会にとりましても事業活動の中で一番大切な時期で、会員の皆様から少しでも

多くご浄財を頂戴して運営に当たりたいとお願いいたしておりました折だけにこの休会は誠に口惜しい限りに存じております。

去る1月24日(金)の例会時にご報告申し上げましたように、R財団の年次寄付は幸いにも目標額に対しほぼ達成に近づいておりますが、米山奨学金関係は残念ながら目標額の60%というのが現状でございます。当クラブの過去の実績から申し上げて是非目標額だけは達成を果たしたいと願っております。何卒よろしくご賢察くださいますようお願い致します。

(編集担当 宮田)

会員増強にご協力を!!